

愛媛県宇和島湾で得られたアザハタ

清水孝昭¹・後藤直登¹

¹愛媛県農林水産研究所水産研究センター



写真1 *Cephalopholis sonnerati* アザハタ (TKPM-P 24137)

種の記録

Epinephelidae ハタ科

Cephalopholis sonnerati (Valenciennes, 1828)

アザハタ(写真1)

標本 徳島県立博物館魚類標本(TKPM-P 24137)

採集年月日:2021年9月2日. 採集場所:愛媛県宇和島湾周辺(宇和島水産物地方卸売市場にて収集). 採集方法:小型底曳網.

全長 310.4mm, 標準体長 249.3mm.

種の特徴

体は側扁, やや細長い卵型. 体高は高い. 頭部背縁は眼窩中央の直上から後方にかけて大きく盛り上がる. 体色は一様に鮮赤色で, 頭部, 胸鰭, 尾鰭と, 背鰭および臀鰭の後端が暗色味を帯びる. 主鰓蓋上部後端に1暗色斑がある. 頭部と胸鰭には赤色小斑が, 背鰭, 臀鰭には暗色小斑が散在する. 背鰭9棘15軟条, 臀鰭3棘8軟条.

備考

分類体系および科, 属の標準和名は中村・本村(2022)に準拠した. 日本において本種は太平洋沿岸から琉球列島にかけて分布し, 琉球列島以北では稀とされる(瀬能, 2013). 愛媛県宇和海南部に位置す

る愛南町で水中写真および深浦漁港に水揚げされた写真があるが(高木ほか, 2010), これより北部では記録がない(辻・平松, 1987). 本報告は登録標本に基づくものとしては愛媛県並びに宇和海初記録である.

引用文献

中村潤平・本村浩之. 2022. ハタ科 Serranidae とされていた日本産各種の帰属, および高次分類群に適用する標準和名の検討. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 19: 26–43.

瀬能 宏. 2013. ハタ科. 中坊徹次編, 日本産魚類検索全種の同定, 第三版, p. 757–802, 1960–1971. 東海大学出版会, 東京.

高木基裕・平田智法・平田しおり・中田 親. 2010. えひめ愛南お魚図鑑. 250p. 愛南町, 愛媛.

辻 幸一・平松 亘. 1987. 宇和海産魚類目録-II. 南予生物, 2:1–15.

(2022年8月3日受理, 2022年8月27日公開)

連絡先:清水孝昭(e-mail: simizu-t@sky.hi-ho.ne.jp)

(Takaaki Shimizu and Naoto Goto. 2022. New record of *Cephalopholis sonnerati* (Epinephelidae) from Uwajima bay, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 22001)